



安全・安心・住んで良かった・誇れるまち 八清

わがまちの自治会 会報 八清親和会 トピックス

会員の元気を 八清地域の元気に



令和3年 第 1 3号

発行責任者 八清親和会 会長 三田幾一 編集 副会長 吉田祐治
発行 令和3年6月25日

◆ 「昭和天満宮大祭&盆踊り大会」今年も中止

[令和3年8月14日(土)～15日(日)開催中止] 来場・参加者安全確保を優先

会員ならびに地域住民、周辺自治会住民の皆さんが楽しみ、毎年多くの来場者、参加者を集めている八清親和会主催夏祭り「昭和天満宮大祭&盆踊り大会」は、残念ですが今年も中止します。八清親和会主催の夏祭りは、令和1年開催時点で来場者、関係者を合わせ2日間で延参加人員は1,300人を超える規模になり、また当日の行事や催し物も多彩となり、怒涛の2日間が過ぎると言われるほどにぎやかになりました。これも関係団体、関係者ならびに地域住民、会員皆様のご理解とご協力のお陰と感謝しております。

今年は開催を期待していましたが、昨年引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大が懸念される状況でもあり、一方で、ワクチン接種も始まり好転の兆しが見えつつありますが、8月の祭りまでに全年齢層・世代へのワクチン接種や、この効果の確認ができない、また「密集」「密接」などによる来場・参加者の安全が確保できないため、関係団体や役員協議の結果中止することに決定しました。会員の皆様には、このような結論に至りましたことをご理解頂きたくよろしくお願い申し上げます。

尚、昨年同様、8月14日(土)は神事のみ執り行います。参加者につきましてはこれらの状況を鑑み役員、関係者の極一部13名程度に絞らせていただきますので、合わせてご理解ください。

尚、今年も神事に合わせ、神輿のお祓いも行う予定であり、日中昭和天満宮前に面した八清公園南側に万燈神輿、本神輿を展示し少しでも地域住民、会員に祭り気分を味わっていただくことも計画をしています。

来年こそは、コロナ禍も終息し、再び楽しい夏祭りができることを皆で期待しましょう！



(写真左:令和2年の昭和天満宮神事)

(写真右:八清公園にそろうた万燈神輿、本神輿、子供神輿)

◆令和3年 初夏の「八清ロータリー花壇の花の植え替え」を行いました。

13日(日)八清ロータリー噴水前2箇所の、ベンチのある憩いの場所花壇の、花の植え替えを行いました。

昨年・今年と新型コロナウイルス感染拡大が続いていましたが、市から花壇に植える花約340鉢が提供されましたので、感染予防対策(マスク着用・ソーシャルディスタンス等)を徹底し実施しました。参加者は、子どもから高齢者の皆さん27名の方々が参加しました。今年も新型コロナウイルスの影響で自治会行事が少ない中、久しぶりの野外活動は30分強でしたが、参加した皆さん楽しんでいました。第2回は、秋(11月)を予定しています。



◆新型コロナ、昭島市の最新感染情報(6月24日現在)

21日に東京都の延長になっていた「緊急事態宣言」が解除になり「まん延防止等重点措置」に移行しました、がまだまだ感染収束が見えません。昭島市は、この「第4波」は「第3波」の時とは比較にならないほど新規感染者は抑えられ、感染者の発生も0人、1～2人が続いていましたが、再び22日、24日で1日の感染者発生が各4人と増えています。東京都も緊急事態宣言解除後の23日～25日の3日間、620～560人に新規感染者が増加しており、リバウンド(再感染拡大)の警戒が高まっています。同様に昭島市もリバウンドの警戒が必要かと思われます。会員の皆さん「宣言解除慣れ」や「気の緩み」「感染対策忘れ」等にならないよう、引き続き感染予防対策を徹底し“感染しない、感染させない”

